

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

先日、週刊東洋経済が「薬局の正体」という特集を組んでいましたが、気になって読まれた方も多いかと思います。「薬局利権」や「国策に乗って肥大化した調剤薬局」などセンセーショナルな言葉が並び、Yahoo! ニュースではトップになりました。実際に記事を読んだ薬剤師の皆さんは、複雑な想いを抱かれたのではないのでしょうか。

記事は大きく2つ、薬局と薬学部について取り上げていました。私は国家試験支援をしていますので、各大学の現状を見ているだけに、大学が二局化していることを痛切に感じます。合格率が安定している大学と苦戦している「大学の二局化」、また、大学内での学生の質の幅が広がっていることによる「成績の二局化」です。

今までは成績が同程度の学生が集まりましたが、6年制になったことや地元志向と特待制度の導入により、成績の幅が広がりました。そうなると理解度に差が生じ、教育がしにくくなります。また、薬学部の入り口が広がったことで、大学受験の難易度が比較的低くなり、国家試験も“何とかなるだろう”とってしまう学生が増えたのでしょう。必死に勉強して大学受験を突破してきた時代とは違い、追い込まれて勉強する機会が少なくなった今日では、国家試験が“何とかならない”という現実にぶち当たってしまう学生が多くいます。

良くも悪くも薬剤師が注目されて認知度は高まったのですから、この機会を追い風に変えていきましょう。

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子